



# 自然の力で築く暮らし

## 自然と暮らしをつなぐ多機能住宅

### コンセプト

今現在使われていない、私の亡くなった曾祖父の家を参考にした住宅設計は、パッシブデザインによって換気や部屋の明るさを最適化し、地元の自然素材を用いて健康的で持続可能な空間を作り出します。

また、自給自足の生活スタイルを取り入れることで、地方での生活の快適さを広め、地方の人口減少を抑制できる家を設計します。敷地内には農業用倉庫を備え、家庭菜園や小規模農業の実践を支援することで、生活と仕事のバランスを改善し、地方に定住する人々の増加を促進します。

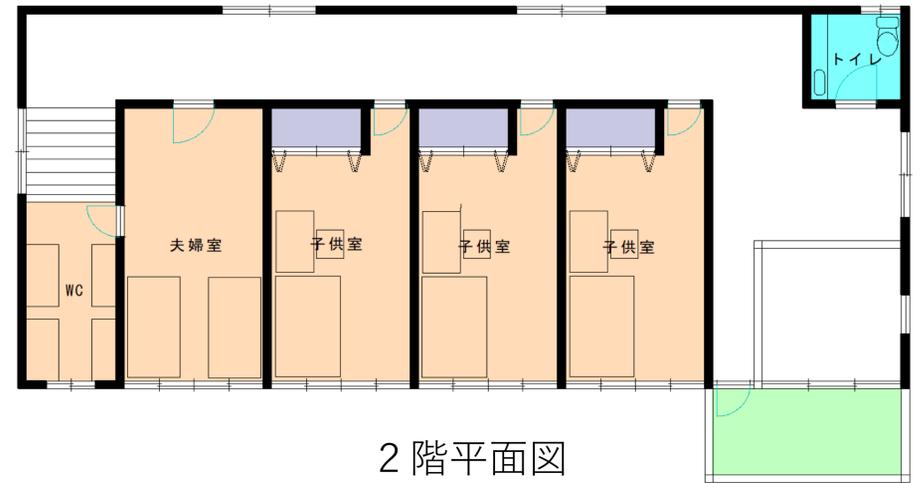
さらに、山水の利用や、敷地全体に樹木・花木・野草を取り入れた植栽、自然石を使った小径や囲炉裏スペースを設けることで、自然豊かで四季折々の変化を楽しめる環境を整え、自然との共生を実現します。

曾祖父の家に息吹を吹き込むような温かみと伝統を大切に、家族の歴史や思い出を感じられる場所として、現代のライフスタイルに合わせてつつも、昔の良さを引き継ぐ設計を目指します。庭や内装にも、曾祖父が愛した植物や道具を取り入れ、家全体が時間を越えた調和を感じられる空間に仕上げます。

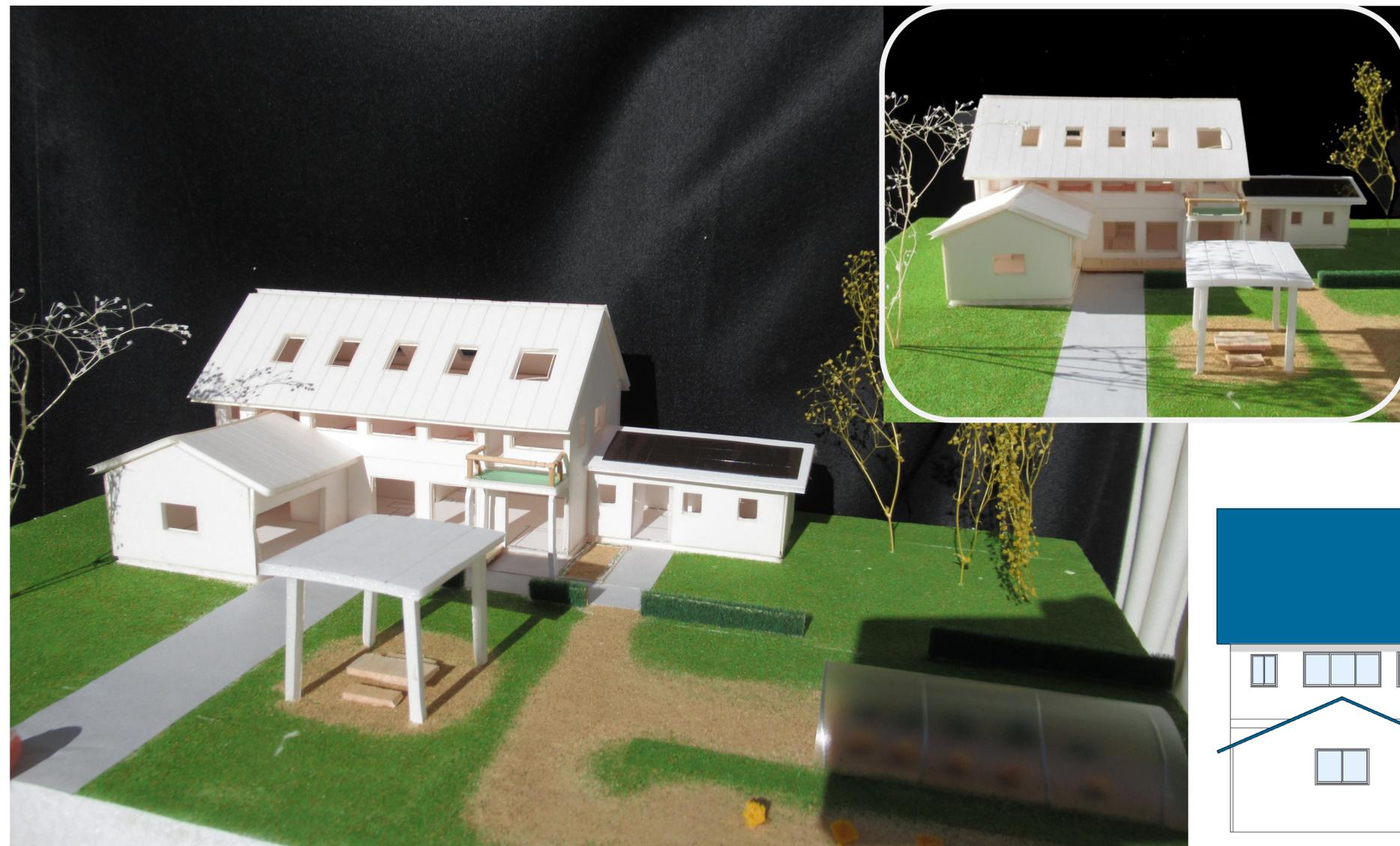


### 動機

地方の特徴である、豊かな自然、静かな環境といった都会では得られない魅力を、自給自足の生活を通じて、地方のポテンシャルを最大限に活かし、地域での快適な暮らしを実現したいと考えたため。



2階平面図



1階平面図

南立面図

東立面図



